

# MJ進路通信：「進路指導室から、未来へ」



～ようこそ、アップデートされた4年目の案内所へ～

前橋女子高校進路指導部

令和8年度 第18号

令和8年7月1日(水)発行

## ■「大学入試の基礎用語」(第3回：「女子枠」って何?)

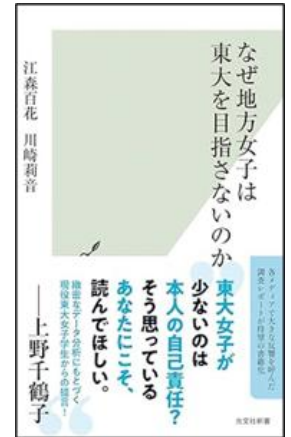
2024年度の入試において、東京工業大学(現：東京科学大学)が推薦入試に「女子枠」を導入し、大きな話題になりました。入試において、「女子枠」を導入する大学は年々増加の傾向にあります。この、大学入試における「女子枠」。いったいどんな制度なのでしょう。

女子枠が設けられる背景の1つには、多様性の確保というものがあります。女子枠のある学部の多くは理工学部系統。特に工学部系統では、伝統的に男子学生の占める割合が高く、以前より女子学生にとっての敷居の高さに加え、多様性確保の課題が指摘されていました。また、多くの企業が大学に寄せる求人の希望として、「優秀な女子学生が是非ほしい」というものが近年激増している、という話を大学関係者からよく聞きます。それは商品開発や研究活動において、特に女性目線のアイデアや仕事への取組みの姿勢が、企業にとって欠かすことのできない(そして、極めて不足している)重要な財産になっているからといえます。

一方で、女子生徒がさまざまな大学や学部を選択するにあたり、多くのバイアス(もしかしたら、自分自身でも気づいていないかもしれない)により今でも進路決定に少なからず制約が生じているというデータもあります。「女子枠」導入には現在も賛否両論ありますが、そんな中でも多くの大学が導入に踏み切っているのは、それだけ大学や企業が未来の皆さんの力を必要としていることの証でもあります。一方で、本校生に人気のある東北大で女子枠を導入しないのは、「女子枠を作らなくても女子に選んでもらえる大学を目指している」から(工学部某教授)だそうです。大学によっても思惑は様々ですね。

女子枠を設ける入試方式は、今のところ総合型選抜や学校推薦型選抜が中心であり、志望理由書や面接などを通して、学力試験だけでは測れない受験生の適性も丁寧に見ていく、というスタンスの現れでもあります。女子枠を有効に活用して、自分が活躍できる場所を探していく、というのも進路選択の1つになりつつあります。

ちなみに、「男子枠」はないのに「女子枠」だけって、逆に不公平では？と



女子枠を導入している主な国立大学(抜粋)

大学	学部等	学科等	専攻・コース等	募集人員	入試名
茨城大学	工	機械システム工		6	学校推薦型(共テ免除)
		電気電子システム工		4	
		情報工		5	
埼玉大学	工	機械工学・システムデザイン		7	学校推薦型(共テ課す)
		電気電子物理工		7	
		情報工		6	
千葉大学	情報・データサイエンス	情報・データサイエンス		15	学校推薦型(共テ課す)
電気通信大学	情報理工	I類(情報系)	デザイン思考・データサイエンス	5	学校推薦型(共テ免除)
東京科学大学	生命理工	生命理工		15	学校推薦型(共テ課す)
	理	数、物理、化学、地球惑星科学		15	総合型(共テ課す)
	工	機械、システム制御、電気電子、情報通信、経営工		70	
	物質理工	材料、応用科学		25	
	情報理工	数理・計算科学、情報工		20	
	環境・社会理工	建築		3	
		土木・環境工		3	
融合理工		3			
新潟大学	工	工	機械システム工学	4	学校推薦型I(共テ免除)
			社会基盤工学	2	
			電子情報通信	4	
			知能情報システム	5	
			化学システム工学	2	
			材料科学	2	
			建築学	2	
			人間支援感性科学	2	
			協創経営	2	
金沢大学	理工	数物科学		5	総合型(女子枠特別)(共テ課す)
		機械工		20	
		フロンティア工		8	
		電子情報通信		5	
		地球社会基盤	地球惑星科学	3	
土木防災・環境都市		3			
名古屋大学	工	化学生命工		7	学校推薦型(共テ課す)
		物理工		4	
		マテリアル工		4	
		電気電子情報工		6	
		機械・航空宇宙工		5	
		エネルギー理工		3	
京都大学	理	理	物理学・数学	10	総合型(特色)(共テ課す)
			宇宙・地球惑星科学	5	
	工	地球工		5	学校推薦型(特色)(共テ課す)
		物理工		5	
		電気電子工		7	
情報			2		
理工科学		5			
大阪大学	基礎工	電子物理科学		4	学校推薦型(女性枠)(共テ課す)
		化学応用科学		4	
		システム科学		8	
		情報科学		4	

いう声もありますが、実は、「男子枠」というのもあるんです（知らなかったでしょ）。東京家政学院大学（令和7年度より一部学科で共学化）では昨年度入試から「男子枠」を一部の入試に設定しています。女子大の流れをくむ大学では、今後このような動きがあるかもしれませんね。そうすると、お互い「ズルい！」と言えない（笑）。

## ■6/24PTA 進路講演会のおまけ

PTA 進路講演会にご参加いただいた保護者の皆様、お忙しいところ本校の進路行事に出席いただき、ありがとうございました。また、回答いただいたアンケートのご意見をふまえ、次年度以降もより充実した内容にするためのお手伝いができればと思います。アンケートのご意見のなかに、卒業生 O さんの作成した（そして、チャッピーに添削してもらったほうの）原稿も見たい、という希望がございましたので、本人の了承を得まして、掲載させていただきます（書面の事情で、チャッピーの添削したものをさらに Gemini で少々削ってあります）。

### 合格体験講演原稿（要約版）葛藤と感謝の中で歩んだ私の大学受験

#### 1. 志望校選びの迷いと家族との葛藤

私は高校3年生の夏頃まで志望校が定まらず、医学部から始まり、多くの国公立大学の間で心が揺れ動いていました。進路が頻繁に変わる私に対して、母はかなりストレスを感じていたようです。母や親族には大学進学の実験者がいなかったため、受験に詳しいわけではありませんでしたが、地元の「群馬大学はすごい大学だから」と何度も勧めてくれました。当時の私は将来やりたいことが明確ではなく、進路を長く迷い続けていました。

その後、模試で群馬大学のA判定が増えると「もっと上の大学に挑戦したい」という欲が生まれました。しかし母に話すと「群馬大学でも十分だよ」と言われ、三者面談後には「他の大学の話はしないでほしい」とまで言われてしまいました。当時は自分の考えを否定されたように感じて反発してしまいましたが、今振り返ると、母は私を否定していたのではなく、ただ心配してくれていたのだと思います。最終的には共通テストの自己採点結果を踏まえ、群馬大学へ出願することに決めました。

#### 2. 受験を支えてくれた家族への感謝

我が家は私立大学への進学が難しく、不合格なら浪人の可能性が高かったため、挑戦校の受験には大きな不安がありました。それでも学校などの勧めもあり私立大学を2校受験しました。母は受験料を気にしていましたが、合格したときは本当に安心しました。最初の私立入試では緊張で気分が悪くなりましたが、この本番の空気感を経験できたことが、国公立大学の二次試験への良い準備となりました。

また、日々のサポートには感謝しかありません。高校2年生の春休みから前橋市の塾へ毎日通い始め、最寄り駅までの母の送迎が欠かせませんでした。平日は夜22時頃まで勉強する私を毎日駅まで迎えに来てくれ、軽食も用意してくれました。土日や長期休暇中も、毎朝5時に起きてお弁当を作ってくれた母には本当に感謝しています。さらに直前期には、母は友人とのランチを断り、妹も部活動のコンサートへの参加を控えるなど、家族全体で感染症対策に協力し、私の受験を支えてくれました。

#### 3. 苦手克服の取り組みと、突然の試練

私は途中で「なぜ医師になりたいのか」が分からなくなり、医学部から、幼い頃に興味があった建築や都市工学、土木工学の分野へ志望を変更しました。しかし、工学部志望でありながら物理が非常に苦手で、定期テストで赤点を回避することが目標という状態でした。これではいけないと高校2年生の冬から塾に通い始め、基礎力不足を痛感して「物理基礎」からすべて学び直しました。成績はすぐには伸びませんでしたが、高校3年生の夏休みに毎日約9時間塾にこもり、多くの時間を物理に費やした結果、夏休み明けに大きく成績が向上しました。塾の大学生チューターが質問対応だけでなく、思い詰めているときに相談に乗ってくれたことも大きな支えでした。しかし、高校3年生の6月に体に病気が見つかり、手術を受けることになりました。医師から「がんの可能性もある」と言われ、今年は受験できないのではないかと強い不安に襲われました。幸いにもがんではなく、無事に通常通りの生活に戻ることができましたが、この苦しい時期にお守りや手紙をくれたり、ノートを取ってくれたりした友人たち、そして励まし続けてくださった先生方の支えがあったからこそ、乗り越えられたと感じています。